

平成30年1月例会 和気アルプス縦走

日時 平成30年1月16日(火)

天候 晴れ

参加者 CL 桑野^洋 SL 船越 佐々木^順 高井

河合 山田 小林^陽 角南 小倉 近藤^嗣 丹治 近藤^浩 井上 今井 神山 西崎 佐藤 三村
佐々木^俊 川島^寿 水畑 永谷 岡野 喜多 墨江 高仁 前田 (27名)

行程 県民局東備地域事務所開会行事(9:05-9:20)→登山口(9:25)→和気富士山頂(研修9:50~10:05)
→和文字焼(10:25)→前ノ峰(11:05)→穂高山(11:20)→竜王分岐(11:25~12:00 昼食)→奥ノ峰(12:23)
→神ノ山分岐(12:50)→神ノ山山頂(12:55~13:10)→神ノ山分岐→山の学校跡(14:00)→由加神社(14:30
~14:50)体操、閉会行事、解散

概要 現地集合で27名参加。心配していた天気も願いが叶い最高の登山日和となった。開会行事が終わり、2班に分かれて登山口の鳥居を目指して歩く。



和文字焼きから吉井川を望む



河合名誉会長による研修風景

少しの急登もあったが、和気富士山頂までゆっくりと登った。山頂では河合名誉会長から「和気アルプス縦走路の案内板にある登山用語」の説明や山城があったという話をしていただき、山行の楽しみが増

した。

4月にはツツジが群生する道を抜けると和文字焼の所にでる。眼下に緩やかに吉井川が流れるのを一息つきながら見て、縦走路を歩く。岩尾根もあり足場に注意しながら歩き、展望を楽しんだ。

穂高山竜王分岐で昼食を摂ったが、暖かい日差しのもと会話もはずんだ。ここから神の上山頂を望むといくつかのピークもあり、下りは「注意して歩こう」との声もあり気がひきしまった。山の学校まで下る途中足場も悪かったが、鷲巢の岩場(白石様)では、眼下に金剛川沿いに広がる和気の街を見ることができた。和気中学校、由加神社が近くなると皆さん賑やかな話声も聞かれ楽しい山行となった。(高井 記)



和気富士山頂で